

質 疑 ・ 回 答 書

平成31年 4月26日

発注番号		開札日	平成31年5月10日
工事名	新田地内水路整備工事（第3期）		
質問 番号	質 疑 事 項	回 答	
1	<p>図面との差異 舗装工（撤去）、転落防止柵兼用ガードパイプ設置、コンクリートブロック工、小口止工が設計書には入っていませんが、別工事でしょうか。</p>	<p>別工事となります。</p>	
2	<p>家屋調査 設計書に事後調査がありません。事後調査は不要（または別工事）でしょうか。</p>	<p>別工事となりますが、家屋所有者から申し入れがあった場合は、別途協議いたします。</p>	
3	<p>数量の確認 No.6+23.79から終点までのスパンはコンクリートブロック撤去範囲が減少するのでしょうか（一部のみ撤去?）。またコンクリートブロックの撤去箇所は矢板に干渉するブロック法尻部分だけ（川底はコンクリートではない?）でしょうか?</p>	<p>コンクリート矢板に干渉するブロック法尻部分の撤去を予定しております。</p>	
4	<p>現地との照査 東の橋付近にある排水管は閉塞（Con矢板で締切）でしょうか。また、それに伴いスクリーンは撤去でしょうか。</p>	<p>閉塞（Con矢板で締切）です。また、スクリーンは撤去です。</p>	
5	<p>現地との照査 中の橋付近のコンクリート矢板位置が既存橋に近接しており、施工中に干渉する恐れがあります。また、両端部（小口）の処理方法を教えてください。</p>	<p>橋梁部の干渉については、契約締結後に圧入開始位置を含めた施工方法について協議を行いたいと考えておりますが、設計数量が470枚となっておりますので、施工数量も470枚と考えております。 両端部（小口）の処理については、別工事となります。</p>	
6	<p>フェンス・ガードレールの復旧 ブロック積み・路肩舗装の無い状態では土留めが出来ない為、フェンスとガードレールの復旧時に不安定となります。</p>	<p>ブロック積み・路肩舗装は別工事となりますので、フェンスとガードレールは現況復旧してください。</p>	
7	<p>特記仕様書③撤去・処分 「伐採した樹木については、（株）都市樹木</p>	<p>（株）都市樹木再生センターに持ち込んだ場合の</p>	

<p>再生センターへ持込処分」となっているが、現在当該処理場では新規業者との取引を行っておらず、当社と契約が出来ない。その場合は他処分場へ搬出してもよろしいでしょうか。</p>	<p>処分費は市が負担しますので、どの業者が持ち込んだ場合でも新規業者扱いになりません。そのため、どの業者でも持込処分は可能ですが、他処分場へ搬出した場合の処分費は、受注者負担となります。</p>
--	--